

ひまわりだより

No.305

2023年 10月



中上ひまわり薬局 松本市中上10-5 TEL 0263-35-4441
FAX 0263-37-5561
塩尻ひまわり薬局 塩尻市長畝230-3 TEL 0263-51-5311
FAX 0263-51-5322

定休日 日曜・祝日

薬局の窓口で、患者さんにとっては「なぜそんなことを聞くの？」と疑問に感じることもあると思います。たとえば、

- ・お薬手帳を毎回確認される。
- ・体重を聞かれる。
- ・検査結果を見せてほしいと言われる。
- ・かかったことのある病気を聞かれる。
- ・自分の病気とは関係ない症状を聞かれる。

今回は薬剤師の仕事を説明しながら、その疑問にお答えしたいと思います。



まず、調剤薬局の薬剤師の仕事は簡単に言うと、「医師からの処方箋に基づいて薬を調剤し、患者さんへ飲み方や注意点を説明する。」ことです。その中で「患者さん一人ひとりに、調剤されたお薬を正しく安全に飲んでもらうために問題となることがないかを確認する。」ことも大切になります。

病院のカルテと同様に、薬局では患者さんごとに薬の服用歴に関する情報（薬歴といいます）を管理しています。この薬歴には、初回到患者さんに伺った問診事項なども記録されており、その情報と処方箋を照らし合わせ、お薬手帳の内容も確認しながら調剤していきます。この時に、さらに確認したいことがある場合には、あらためてお話を聞かせていただくことがあります。いくつか“ありがたい”確認項目について説明していきたいと思います。

《お薬手帳を確認するのは何のため？》

現在飲んでいる薬（他の薬局で調剤されている薬や、患者さん自身で購入して飲んでいる市販薬も含めて）との飲み合わせは問題ないか、同じ作用で重複している薬はないかを確認します。飲み合わせが悪い薬がある時には別の薬に変更してもらったり、薬の重複がある場合には余分な薬を取り消してもらったりなど、医師に提案して問題を解決します。



《体重を聞かれるのはなぜ？》

小児の場合は、体重から薬の投与量を計算しますので、適正な用量で処方されているかを確認するために体重をお聞きしています。

成人の場合でも、患者さんの体格に合わせて投与量を決める薬もあり、そういった薬が処方されている方には、身長と体重をお聞きして体の表面積を計算し、投与量が適切か判断します。

また薬は肝臓で代謝されたり、腎臓から排泄されることで体内から消失していきますので、肝臓や腎臓の機能の程度によっては、薬

の投与量を調整する場合があります。特に腎臓の機能は加齢や病気によって低下する場合があります、その低下に合わせて投与量を減量します。具体的には、血液検査の結果と体重から腎臓の機能を把握して、その方にあった適正な薬の量を計算します。その結果、薬の量を調整した方がよいと薬剤師が判断した場合は医師に確認し、投与量が変わられることもあります。



《検査結果を聞かれるのはなぜ?》

「薬の効果が現れているか」「副作用が出ていないか」を確認しています。

薬の効果は患者さんの自覚症状に現れる場合もありますが、検査で数値として確認されるものもあります。もし期待される効果が出ていなければ、患者さんとの会話の中で原因を探ります。例えば、指示通りの服薬が出来ていない、効果を妨げるような生活習慣があるなど、問題が見いだされたときには改善を促します。副作用も検査値異常として現れる場合がありますので、それもチェックしています。また、先にお話しした通り腎機能を把握するために検査値を確認することもあります。

《過去にかかったことのある病気を聞かれるのはなぜ?》

特定の病気の方には使えない薬や注意が必要な薬があります。

例えば、気管支喘息、緑内障、前立腺肥大などのよく耳にするような病気にも、症状を悪化させてしまうため使用できない薬があります。特に初めて受診する病院や薬局では問診票でかかったことの

ある病気をお伝えください。他の病院で新たに診断されたり、治療を開始した病気ができたときにも、主治医や薬剤師に伝えていただくと、薬の選択に役立つ場合があります。

《自分の病気とは関係ない症状について聞かれるのはなぜ？》

「眠くなることはないか」、「便秘はしないか」、「ふらつくことはないか」、などお聞きすることがありますが、これらは副作用（本来の目的ではない薬の作用）の有無を確認しています。軽微な症状であれば注意点や対処方法をお伝えして服薬を継続してもらいますが、日常生活に支障をきたすような重い症状であれば、医師に継続可否を確認します。その情報は薬歴に記録して、以降その薬が処方されたときにチェックがかかる仕組みになっています。

なぜ薬剤師がこのような質問するのか、今回のお話で、その意図をお伝えすることができたでしょうか。

もし薬局の窓口で聞かれたことに疑問を感じた場合は、遠慮なく薬剤師にお伝えください。



❖❖ ひまわり薬局ではホームページも開設しています ❖❖

<http://www.himawari-ph.nagano.jp/>

こちらも是非、ご覧ください 😊

